報道関係各位
＜Press Release＞

2026年11月9日
株式会社シアターワークショップ

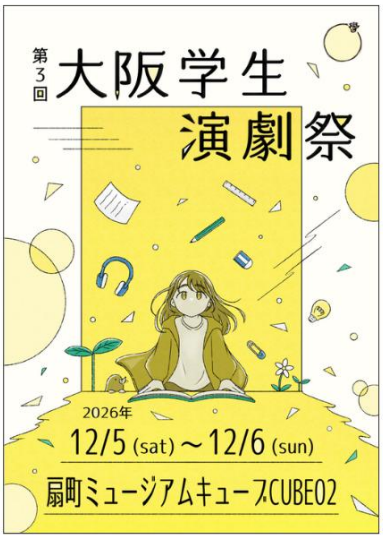
大阪・扇町ミュージアムキューブ
関西の若手を支える『U-30応援企画』
戯曲賞佳作の初上演と学生演劇祭が続けて開幕

扇町ミュージアムキューブ
OGIMACHI MUSEUM CUBE

提携事業
U-30応援企画

11月・12月の上演





株式会社シアターワークショップ（本社：東京都渋谷区）が運営する扇町ミュージアムキューブ（所在地：大阪府大阪市）は、関西圏の若手劇団を支援する提携事業『U-30応援企画』を今年度に立ち上げ、1期として8団体を採択しました。8月の「ベイビー、ラン」第1回本公演に続き、11月には「ナハトオイリア」が「第3回西の風戯曲賞」佳作受賞作『盆にかえる』を初めて上演し、12月には第3回大阪学生演劇祭を開催します。

ナハトオイリアは、近畿大学で舞台芸術を学んだ桒田和哉が2024年に大阪で旗揚げした団体です。桒田は昨年1年間、団体の活動を止めて戯曲を書くことに向き合いました。その成果である「第3回西の風戯曲賞」佳作受賞作『盆にかえる』を、自身の出身地である広島のことばで全面的に改稿し、自らの演出で初めて上演します。広島弁によるリアリティーのある会話劇として、現代社会に生きる人々が直面する「生きづらさ」や「静かな葛藤」を誠実に描き出す意欲作です。

第3回大阪学生演劇祭は、学生による実行委員会が企画から運営までを担う演劇大会です。かつて大阪にあった学生対象の演劇祭がいずれも休止するなか、大阪の学生劇団が学外の劇場で上演し、他大学の同世代と出会う場をつくろうと2024年にスタート。2025年「第10回全国学生演劇祭」開催を機に、学生による実行委員会が組織されました。3回目となる今回、今後の継続的な開催を見据えて本提携事業に採択されています。今回は京都・豊岡からも含め、関西を拠点とする学生劇団7団体が集結。本番までの期間にも、本事業の支援内容のひとつであるCUBE04～10の諸室の利用料金の減免を活用して、計4回・延べ6日間のワークショップを自主企画・開催し、上演の外でも学生同士が学び合う場をつくってきました。

学生演劇の場から、卒業後の継続的な創作へ。『U-30応援企画』が支える関西の若手の歩みを、ぜひご覧ください。

取材のご案内 希望される方は各日前日22:00までに下記までご連絡ください。

ナハトオイリア　**:11月13日(金)14:00～(予定)**のゲネプロもご取材いただけます。
大阪学生演劇祭:大会翌日**12月7日(月)15:00～(予定)**の授賞式もご取材いただけます。

＜お問い合わせ＞　扇町ミュージアムキューブ　担当：西村
【MAIL】 info@omcube.jp 【TEL】06-6766-4166

★おちらしさんWEB（ネビュラエンタープライズ）にインタビュー掲載 https://note.com/nevula_prise

第1弾　**U-30から見た創作環境の今**　　田中陽太（ベイビー、ラン）× 桒田和哉（ナハトオイリア）
第2弾　**大阪学生演劇が生み出す「繋がり」**第3回大阪学生演劇祭実行委員 × 実行委員OG・OB *近日公開予定

『U-30応援企画』公式ハッシュタグ　*#OMC_U30　#OMCそだちざかり*

ナハトオイリア 第3回公演『盆にかえる』



当館CUBE08での稽古の様子

セミの声がうるさい夏。
実家に帰ると仏間の歪みが酷くなっており、雨漏りの跡も残っている。
最近、鏡を見ると母の顔に似てきている気がする。
顔だけではない。性格も考え方も行動も。
何に縛られているのだろう。母はもういないはずなのに。

作・演出：乗田和哉
出演：井上ゆうき、小山栄華（アナグマの脱却座）、佐伯龍（劇団ヘラヘラ企画）、
馬場朱里（A級MissingLink）、松浦亜美（A級MissingLink）
日時：11月13日（金）18:00★
11月14日（土）13:00★／18:00
11月15日（日）11:00／15:00
★終演後にゲスト対談あり
13日（金）：岩崎正裕氏（劇作家・演出家／劇団太陽族）
14日（土）：矢内原美邦氏（振付家・演出家・劇作家／ニブロール／ミクニヤナイハラプロジェクト）
会場：扇町ミュージアムキューブ CUBE02

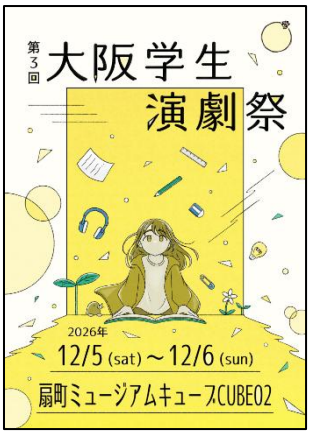


第2回公演『追憶』 2024年9月 （撮影：オカダタクト）

公式HP：https://nachteulia.wixsite.com/official
X：@nachteulia / Instagram: @nachteulia

助成：大阪市芸術活動振興事業助成金

第3回大阪学生演劇祭



1団体45分の上演時間で審査員票と観客票によって最も優れた作品を決定し、選出された代表団体は2027年3月に札幌で開催される「全国学生演劇祭」への参加資格を得ることができる。今年の審査員には、川村智基（餓鬼の断食）、増田知就（ブルーエゴナク）、中村彩乃（安住の地・劇団飛び道具）と、関西を拠点に活躍する“少し先を行く世代”の3名が並ぶ。

日時：12月5日（土） Aブロック 12:00／Bブロック 15:30／Cブロック 19:00
12月6日（日） Bブロック 12:00／Aブロック 15:30／Cブロック 19:00
12月7日（月） 授賞式・講評会 15:00～18:00
会場：扇町ミュージアムキューブ CUBE02

参加団体（7団体）：
Aブロック：あさってサンライズ／劇団素の人
Bブロック：遊戯の会／劇団茶わん風呂
Cブロック：劇団六風館／プレハブ／夢見主義

公式HP：https://ostf2026.studio.site/
X：@OSTF2024
Instagram：@ostf_2025

【助成】大阪市芸術活動振興事業助成金

扇町ミュージアムキューブ　公式HP https://omcube.jp/



大阪市北区・扇町の新しい文化創造拠点となるべく2023年10月にオープンした、株式会社シアターワークショップが運営する民間の劇場。医療複合施設i-Mall（アイモール）内にあり、250席の劇場【CUBE01】やミニシアター【扇町キネマ（CUBE03）】、ワークショップや展示のできる【CUBE05】、音楽やダンスの練習室として使える【CUBE08】など、大小さまざまな10個のCUBEからなるシアターコンプレックスです。

所在地　〒530-0052 大阪府大阪市北区南扇町6-26
アクセス　大阪メトロ堺筋線「扇町」駅（5番出口）から徒歩3分
JR環状線「天満」駅から徒歩7分／JR「大阪」駅から徒歩15分

シアターワークショップは劇場・ホールに関することはなんでもやっている、トータル・シアタープロデュースカンパニーです。
40年にわたる劇場づくりのノウハウ、ホール運営の長年の経験を集結し、構想・計画づくり、設計・施工・運営のコンサルティング、そして開館後の劇場運営、イベントの企画制作に至るまで、劇場・ホールにかかるあらゆる業務を行っています。

Theatre Workshop
株式会社シアターワークショップ
東京都渋谷区神宮前6-23-3 第9SYビル3階
info@theatre-workshop.co.jp（受付時間 平日9:30-18:30）